

取扱説明書

RadiForce®
RX850
RX850-AR

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書および設定マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

- ・モニターの設定/調整については、設定マニュアルを参照してください。
- ・最新の取扱説明書は、当社のWebサイトからダウンロードできます。

<http://www.eizo.co.jp>

ユーザー登録のお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、
ユーザー登録をお願いいたします。

登録方法：当社のWebサイトからオンライン登録
次のアドレスにアクセスし、ご登録ください。

<http://www.eizo.co.jp/registration/>



絵表示について

本書では次の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば は「感電注意」を示しています。
	禁止の行為を示すものです。たとえば は「分解禁止」を示しています。
	「アース線を接続すること」を示しています。
	行為を強制したり指示するものです。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

- 1.本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 5.乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

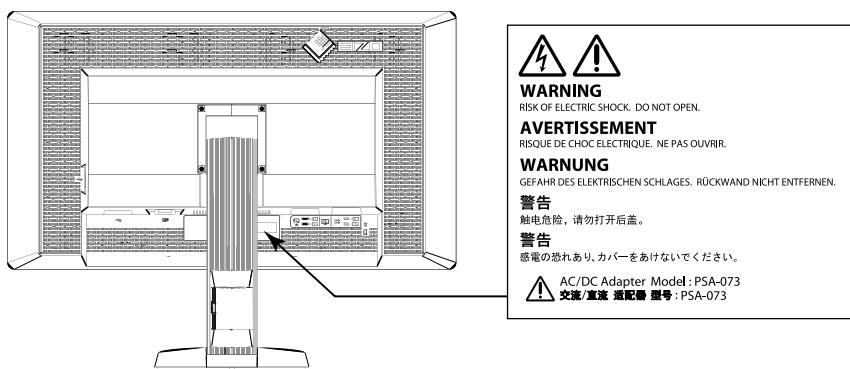
使用上の注意

重要

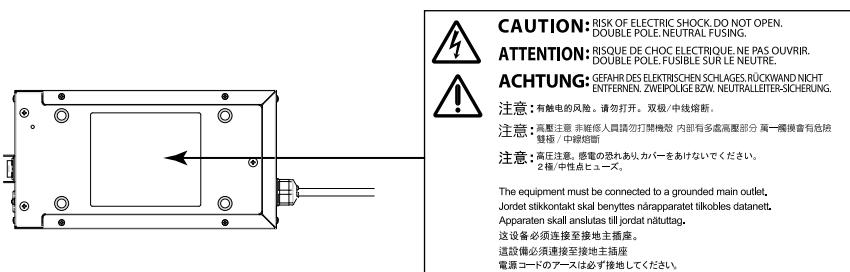
- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

警告表示位置

モニター本体



ACアダプタ



本体に使われている記号について

記号	意味
○	ACアダプタ主電源スイッチ： この製品の主電源をオフにします。
-	ACアダプタ主電源スイッチ： この製品の主電源をオンにします。
⊕	電源スイッチ： この製品の電源をオンまたはオフにします。
~	交流
--	直流
⚡	危険警告・感電
!	注意： 「絵表示について」 (P.2) 参照

⚠ 警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはEIZOメンテナンスセンターに連絡する
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



裏ぶたを開けない、製品を改造しない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



ACアダプタ電源ケーブル固定用ブッキングは回さない
火災や感電、故障の原因となります。



修理は販売店またはEIZOメンテナンスセンターに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。



万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。

丈夫で安定した場所に置く

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。



万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。



- ・屋外。車両・船舶などへの搭載
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・水滴のかかる場所。浴室、水場など
- ・油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く
- ・直射日光が直接製品に当たる場所
- ・可燃性ガスのある環境
- ・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）が発生する環境
- ・ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



付属の電源コード/ACアダプタを使用し、100VAC電源に接続して使用する

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

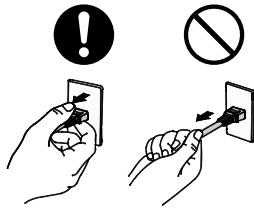


- ・付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。
- ・付属のACアダプタ（PSA-073）は本製品専用のものです。他の機器には使用しないでください。

⚠ 警告

電源コード/アダプタ電源ケーブルを抜くときは、プラグ部分を持つ

コード/ケーブル部分を引っ張るとコード/ケーブルが傷つき、火災、感電の原因となります。

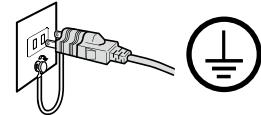


電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）

および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。

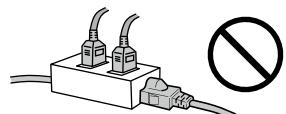
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- ・取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- ・タコ足配線。



電源コード/ACアダプタを傷つけない

電源コードおよびACアダプタに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コード/ACアダプタが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



電気的な安全確保のため、接続コードの取り付け・取り外しは、患者がいない場所でおこなう



雷が鳴り出したら、電源プラグやACアダプタ、コードには触れない

感電の原因となります。



アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、確実に設置する

確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。

設置する前に、アームやスタンドを固定する机や壁などに十分な強度があるか確認してください。



万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のネジを使用し、確実に固定してください。

液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てない

蛍光管バックライトには水銀が含まれているため（LED バックライトを使用した製品は水銀を含有していません）、廃棄は地方自治体の規則に従ってください。



⚠ 注意

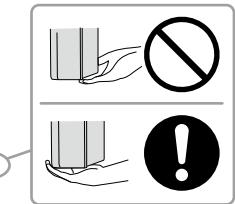
運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



本製品を移動させるときは、正しい方法で移動する

- ・本製品を移動するときは、右図のように画面の下部をしっかりと持つ。
- ・大型モニターは重いため、開梱や持ち運びは必ず2人以上でおこなう。落としたりするだけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない

- ・通風孔の上や周囲にものを置かない。
 - ・風通しの悪い、狭いところに置かない。
 - ・横倒しや逆さまにして使わない。
- 通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグやACアダプタに触れない

感電の原因となります。



電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるような位置（コンセントの近く）に機器を配置するようにしてください。



ACアダプタ使用中は高温となるので注意する

- ・ACアダプタの上にものを置いたり、かぶせたりしないでください。また、ACアダプタをじゅうたんや布団など、熱がこもるもののに置かないでください。ACアダプタはストーブなどの熱源や直射日光から遠ざけてください。火災の原因となることがあります。
- ・素手で触れないでください。やけどの原因となることがあります。
- ・移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、十分冷えてから移動させてください。



ACアダプタは宙吊りのまま使用しない

宙吊りのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグ周辺、モニターおよびACアダプタの通風孔は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く



この装置は患者の周囲に設置できますが、患者との接触には適していません

モニターについて

この製品は、MRIやCT、デジタルマンモグラフィなどの医用画像表示用途に適しています。

上記用途で使用する場合には、横表示でご使用ください。

この製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れたあと、または省電力モードから復帰して30分以上経過してからおこなってください。

画面の品質が安定するのに、数分かかります。モニターの電源を入れたあと、または省電力モードから復帰して数分以上経過してから読影をおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをお勧めします。また、キャリブレーション、不变性試験（階調チェック含む）を定期的に実行してください（設定マニュアルの「モニターの品質管理をする」参照）。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

ラッカー系の塗料を使用した机にこの製品を置くと、スタンドの底面に使用しているゴムの成分により、色が付着する場合があります。ご使用前にご確認ください。

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします（「クリーニングの仕方」（P.8）参照）。

画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがあります、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、別紙「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。

パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）

パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じことがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングの仕方

注意点

- ・薬品は頻繁に使用しないでください。アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットやパネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつながる恐れがあります。
- ・シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナーは、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
- ・モニターに薬品を直接付着させないでください。

参考

- ・キャビネットやパネル面のクリーニングにはScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをお勧めします。

キャビネットやパネル面の汚れは、やわらかい布に少量の水または次の薬剤をしめさせて、やさしくふき取ってください。

使用可能な薬剤

薬剤の種類	薬剤の商品名
消毒用エタノール	エチルアルコール（エタノール）
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール
グルコン酸クロルヘキシジン	ヒビテン液
次亜塩素酸ナトリウム	ピューラックス
塩化ベンザニコニウム	ウェルパス
アルキルジアミノエチルグリシン	テゴー51
グルタラール	ステリハイド
グルタラール	サイデックスプラス28

モニターを快適にご使用いただくために

- ・画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

目次

使用上の注意	3
重要	3
モニターについて	7
クリーニングの仕方.....	8
モニターを快適にご使用いただくために	8
目次	9
第1章 はじめに	10
1-1. 特長.....	10
1-2. 梱包品の確認	11
1-3. EIZO LCDユーティリティディスクについて ...	11
● ディスクの内容と概要	11
● RadiCS LE/ScreenManager Pro for Medical を使用するときは.....	11
1-4. 各部の名称と機能.....	12
第2章 設置	13
2-1. 対応解像度.....	13
2-2. 接続する	14
2-3. 高さ、角度を調整する	15
2-4. 電源コードホルダーを取り付ける	16
第3章 画面が表示されない場合には	17
第4章 仕様	19
第5章 用語集.....	22
付録	24
商標	24
ライセンス	25
VCCI	25
医療規格	25
その他規格	25
EMC情報	26
アフターサービス	30

第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- 31.1型

- 広色域パネル採用

※1 sRGB対応モニターとは色域が異なるため、表示される画像の色味が異なって見える場合があります。

- 解像度8Mピクセル（4096×2160ドット）対応

- 高コントラスト比（1450：1）のパネルを採用

メリハリのある画像表示を実現します。

- DisplayPort対応（8bitまたは10bitに対応、音声は非対応）

- 2系統の信号を同時表示可能な「PbyP（Picture by Picture）」機能搭載

モニター2台を並べて使用する場合と比較すると、モニターの間のベゼルが無いため、目線移動によるストレス軽減や作業の効率化につながります。

- 同一画面内のモノクロ画像とカラー画像の表示エリアを自動判別し、それぞれ設定した状態で表示することが可能なHybrid Gamma機能搭載

※2 表示する画像によっては判別の不整合が発生する場合があります。使用するソフトウェアとの検証が必要です。検証の際には、設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。

- Integrated Front Sensorを内蔵し、モニター単独でのキャリブレーションおよび階調チェックが可能なRadiCS SelfQC機能搭載

設定マニュアル（CD-ROM内）参照

- 最適なキャリブレーションモードを選択できるCAL Switch（キャルスイッチ）機能搭載

設定マニュアル（CD-ROM内）参照

- DICOM（P.22）Part 14に準拠した画面選択が可能

- キャリブレーション、履歴の管理が可能な品質管理ソフトウェア「RadiCS LE」を添付
「1-3. EIZO LCDユーティリティディスクについて」（P.11）参照

- マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェア「ScreenManager Pro for Medical」添付
「1-3. EIZO LCDユーティリティディスクについて」（P.11）参照

- 省電力機能

この製品は省電力のための機能を搭載しています。

- 主電源オフ時消費電力0W

ACアダプタに主電源を装備。

モニターを使用しない時は、ACアダプタの主電源スイッチを切ることで、確実に電源供給が停止します。

- 人感センサー機能

モニター正面のセンサーが人の動きを検知します。人がモニターから離れると、自動的に省電力モードに移行して画面を非表示にするため、消費電力の低減につながります。モニターの使用環境や使用者の動作量に応じて、感度、省電力モードに移行するまでの時間を設定できます。

設定マニュアル（CD-ROM内）参照

- 薄型、軽量化により、省スペースを実現

- 長寿命なLEDバックライト液晶パネル搭載

- 照度センサー内蔵

環境によっては、照度計と異なる測定値を示す場合があります。

センサーは、品質管理ソフトウェア「RadiCS/RadiCS LE」で使用します。測定は、ユーザーがメニューを操作することで実行できます。

測定値や測定方法の詳細は、RadiCS/RadiCS LE取扱説明書（CD-ROM内）を参照してください。

- HDCP（著作権保護技術）により保護されたコンテンツを表示可能（DisplayPortのみ）

注意点

- ・高温や高湿度の環境は、Integrated Front Sensorの測定精度に影響を与えます。次の条件でモニターを保管、または使用することをお勧めします。
 - 温度 30°C以下
 - 湿度 70%以下
- ・直射日光下での保管、使用を避けてください。

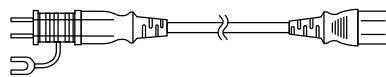
1-2. 梱包品の確認

次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店または別紙のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

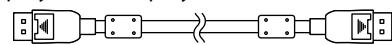
参考

- ・梱包箱や梱包材は、この製品の移動や輸送用に保管していただくことをお勧めします。

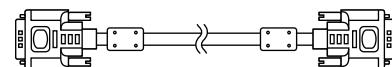
- ・モニター本体
- ・電源コード（二芯アダプタ）



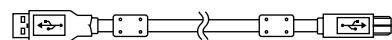
- ・デジタル信号ケーブル：
DisplayPort - DisplayPort (PP300) ×2本



- ・デジタル信号ケーブル：
DVI-D - DVI-D (Dual Link) (DD300DL) ×2本



- ・USBケーブル：UU300



- ・ACアダプタ (PSA-073)
- ・電源コードホルダー
- ・EIZO LCDユーティリティディスク (CD-ROM)
- ・取扱説明書 (保証書付き)
- ・出荷試験報告書
- ・お客様ご相談窓口のご案内

1-3. EIZO LCDユーティリティディスクについて

この製品には「EIZO LCDユーティリティディスク」(CD-ROM)が付属しています。ディスクの内容やソフトウェアの概要は次のとおりです。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内のReadmeja.txtを参照してください。

内容	概要
Readmeja.txtファイル	
RadiCS LE (Windows用)	キャリブレーションをおこない、履歴管理が可能な品質管理ソフトウェアです。
ScreenManager Pro for Medical (Windows用)	マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェアです。
モニターの取扱説明書 (PDFファイル)	
モニターの設定マニュアル (PDFファイル)	

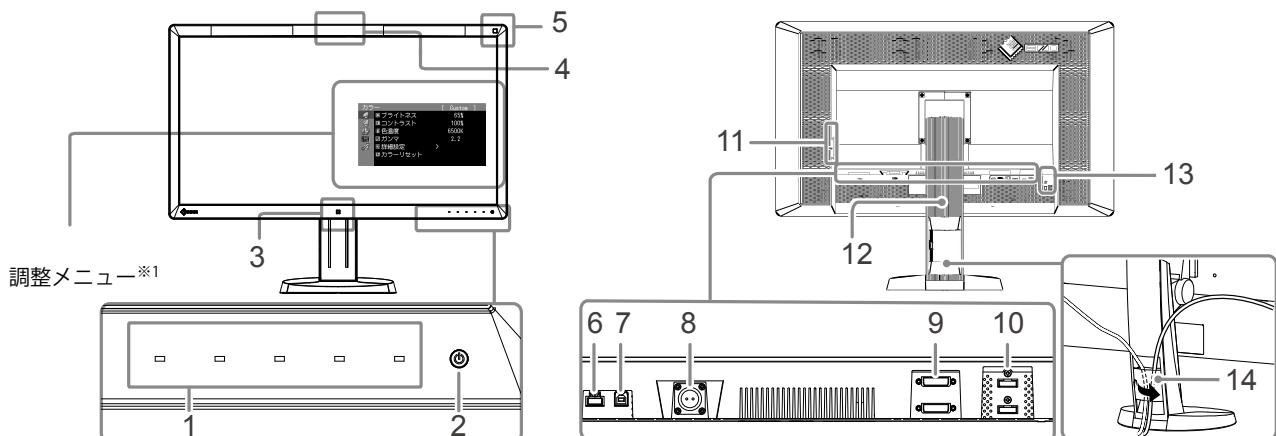
● RadiCS LE/ScreenManager Pro for Medicalを使用するときは

RadiCS LE/ScreenManager Pro for Medicalのインストール方法、使用方法については、ディスク内のそれぞれの取扱説明書を参照してください。

ソフトウェアを使用する場合は、モニターとコンピュータを付属のUSBケーブルで接続してください。詳細は、設定マニュアル (CD-ROM内) を参照してください。

1-4. 各部の名称と機能

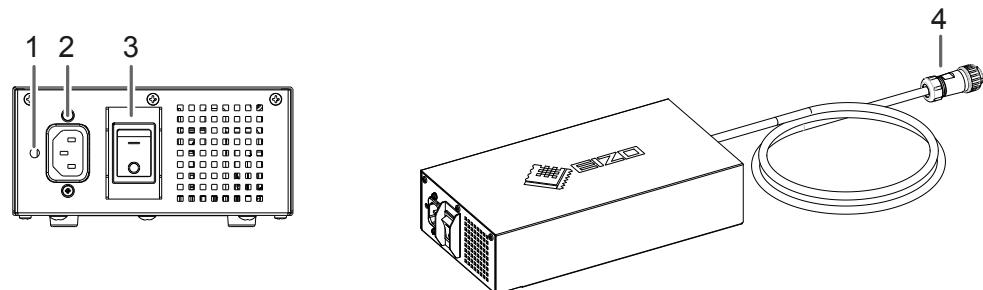
モニター本体



1. 操作スイッチ	メニューを表示します。ガイドに従って操作します。
2. ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 電源のオン/オフを切り替えます。 モニターの動作状態を表します。 緑：画面表示、橙：省電力モード、消灯：ACアダプタ主電源/電源オフ
3. 人感センサー	モニター正面の人の動きを検知します。
4. Integrated Front Sensor (スライド式)	キャリブレーションや階調チェックに使用します。
5. 照度センサー	環境照度を測定します。
6. USBダウンストリームポート	USBに対応している周辺機器と接続できます。
7. USBアップストリームポート	USB接続が必要なソフトウェア、USBハブ機能を使用する場合にUSBケーブルを接続します。
8. 電源コネクタ	ACアダプタの電源ケーブルを接続します。
9. 信号入力コネクタ	DVI-Dコネクタ
10. 信号入力コネクタ	DisplayPortコネクタ
11. USBダウンストリームポート	USBに対応している周辺機器と接続できます。
12. スタンド	高さと角度が調整できます。
13. 盗難防止用ロック	Kensington社製のMicroSaverセキュリティシステムに対応しています。
14. ケーブルホルダー	ケーブルを収納します。

※1 使用方法は設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。

ACアダプタ（PSA-073）



1. 電源コードホルダー取り付け穴	電源コードホルダーを取り付ける場合に使用します。
2. 電源コネクタ	電源コードを接続します。
3. 主電源スイッチ	主電源のオン/オフを切り替えます。
4. 電源ケーブル	モニターの電源コネクタと接続します。

第2章 設置

2-1. 対応解像度

この製品は次の解像度に対応しています。

○：対応

解像度※1	対応信号	ドットクロック	垂直走査周波数	8M Pixel Mode		QFHD Mode	
				DVI	DisplayPort※2	DVI	DisplayPort※2
640×480	VGA	DVI : 310 MHz (最大) DisplayPort : 290 MHz (最大)	60 Hz	○	○	○	○
720×400	VGA TEXT		70 Hz	○	○	○	○
800×600	VESA		60 Hz	○	○	○	○
1024×768	VESA		60 Hz	○	○	○	○
1280×1024	VESA		60 Hz	○	○	○	○
1600×1200	VESA		60 Hz	○	○	○	○
1920×1200	VESA CVT RB		60 Hz	○	○	○	○
1920×1200	VESA CVT		60 Hz	○	○	○	○
1920×2160	VESA CVT RB		36 Hz	—	—	○	—
1920×2160	VESA CVT RB		60 Hz	—	—	○	○
2048×2160	VESA CVT RB		30 Hz	○	—	—	—
2048×2160※3	DP		60 Hz	—	○	—	—
2048×2160※3	VESA CVT RB		60 Hz	○	—	—	—

※1 左右画面それぞれの対応解像度です。

※2 10bitにも対応しています。

※3 推奨解像度です。

VESA規格に準拠したグラフィックスボードが必要です。

2-2. 接続する

注意点

- ・コンピュータ、周辺機器の電源は切った状態で接続してください。
- ・今まで使用していたモニターをこの製品に置き換える場合、コンピュータと接続する前に対応解像度表を参照して、コンピュータの設定を、必ずこの製品で表示できる解像度、垂直走査周波数に変更してください。

参考

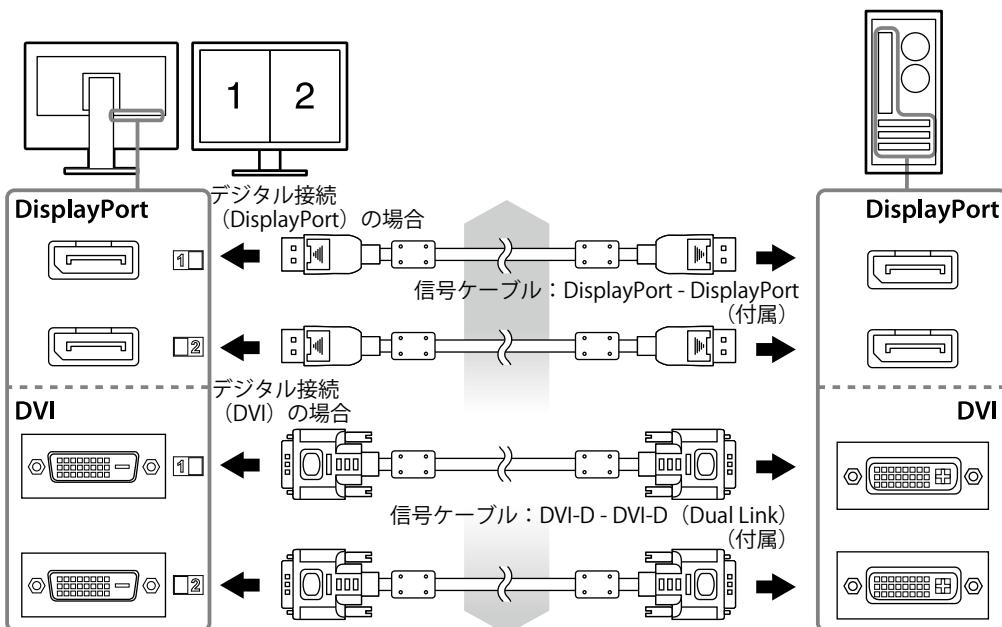
- ・この製品に複数のコンピュータを接続する場合は、取扱説明書（CD-ROM内）を参照して接続してください。

1. 信号ケーブルを信号入力コネクタとコンピュータに接続します。

コンピュータのコネクタの形状を確認して、ケーブルを接続してください。

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ねじを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

接続例：DisplayPort 1 - DisplayPort 2 / DisplayPort 1 - DVI 2 / DVI 1 - DisplayPort 2 / DVI 1 - DVI 2



2. ACアダプタの電源ケーブルをモニターの電源コネクタに接続します。

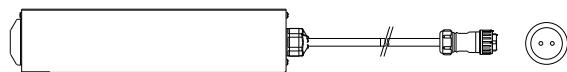
注意点

- ・ACアダプタの主電源を入れた状態で、ケーブルを挿したり抜いたりしないでください。
- ・ACアダプタの設置方向を間違えないでください。「EIZO」が表示されている面が上面となります。

モニターのコネクタの形状を確認して、電源ケーブルを接続してください。

電源ケーブルの固定ねじを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

モニターへ接続



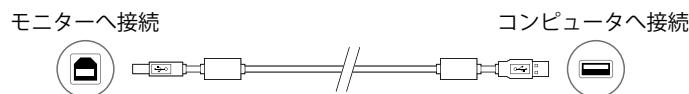
3. 電源コードホルダーを取り付けます（「2-4. 電源コードホルダーを取り付ける」（P.16）参照）。

4. 付属の電源コードをACアダプタの電源コネクタと電源コンセントに接続します。

5. ACアダプタの主電源を入れます。

ー：オン、○：オフ。

6. RadiCS LEまたはScreenManager Pro for Medicalを使用する場合には、USBケーブルを接続します。



7. ♂に触れて、モニターの電源を入れます。

モニターの電源ランプが緑色に点灯します。

8. コンピュータの電源を入れます。

画面が表示されます。

電源を入れても画面が表示されない場合には、「第3章 画面が表示されない場合には」(P.17)を参照してください。

注意点

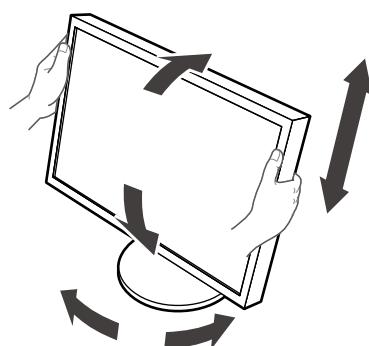
- ・使用後は、電源を切ってください。
- ・完全な省電力のためにはモニターの電源を切ることをお勧めします。ACアダプタの主電源を切るか、電源プラグを抜くことで、確実にモニタ一本体への電源供給は停止します。

参考

- ・モニターを長くお使いいただくため、また、輝度劣化および消費電力抑制のために次のことをおこなってください。
 - コンピュータのパワーセーブ機能を使用する。
 - 使用後は、モニターの電源を切る。

2-3. 高さ、角度を調整する

モニターの左右を両手で持ち、画面の高さや上下左右の角度を作業に適した状態になるように調整します。



注意点

- ・ケーブル類が正しく接続されているかご確認ください。

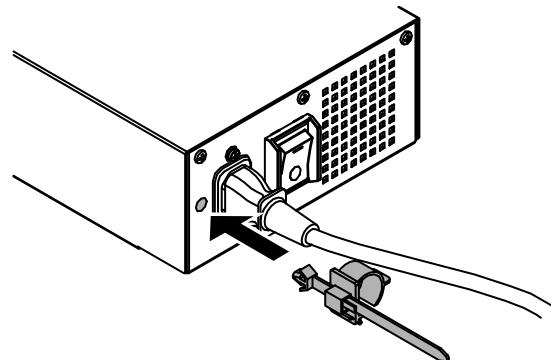
2-4. 電源コードホルダーを取り付ける

電源コードの抜け防止のため、電源コードホルダーを取り付けます。

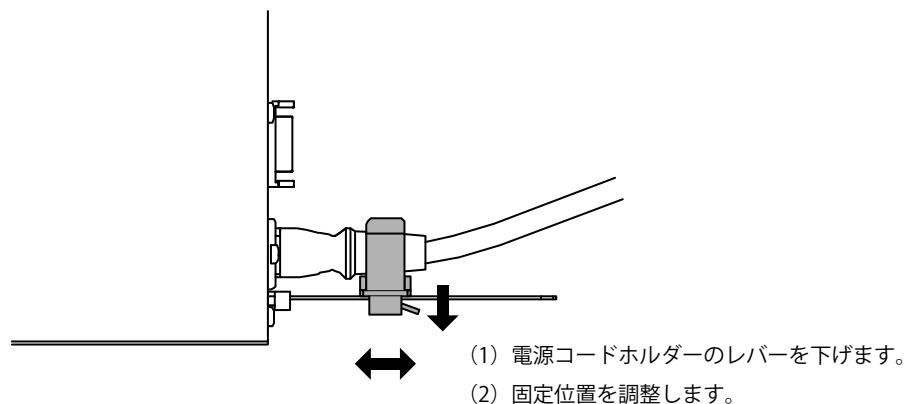
注意点

- 取り付けは、ACアダプタの主電源をオフまたは電源ケーブルを電源コンセントに接続する前におこなってください。

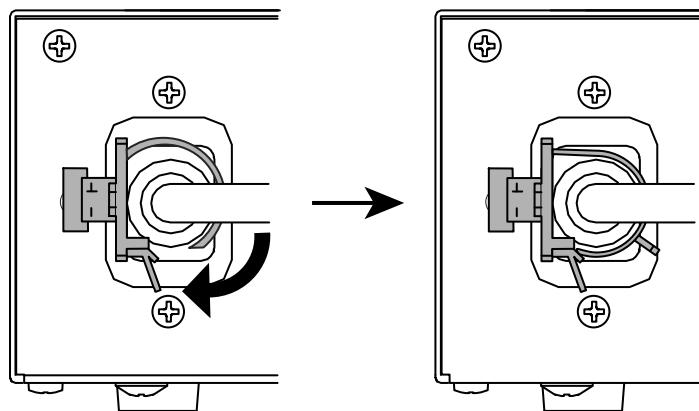
1. ACアダプタの電源コード取り付け穴に付属の電源コードホルダーを取り付けます。



2. 次の図を参照して、電源コードホルダーを固定する位置を調整します。



3. 電源コードが抜けないよう電源コードホルダーを固定します。



※確実に固定されたことを確認してください。

第3章 画面が表示されない場合には

症状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない <ul style="list-style-type: none">電源ランプが点灯しない電源ランプが点灯：緑色電源ランプが点灯：オレンジ電源ランプが点滅：オレンジ、緑色	<ul style="list-style-type: none">電源コードおよびアダプタ電源ケーブルは正しく接続されていますか。ACアダプタの主電源を入れてください。電源に触れてください。ACアダプタの主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。調整メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」、「ゲイン」の各調整値を上げてみてください。詳細は、設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。ACアダプタの主電源を切り、もう一度電源を入れてみてください。入力信号を切り替えてみてください。詳細は、設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。マウス、キーボードを操作してみてください。コンピュータの電源は入っていますか。人感センサーを「オン」に設定している場合、省電力モードに移行している可能性があります。モニターに近づいてみてください。ACアダプタの主電源を切り、もう一度電源を入れてみてください。DisplayPort接続している機器に問題があります。問題を解決し、モニターの電源を入れなおしてみてください。詳細はDisplayPort接続している機器の取扱説明書を参照してください。
2. 次のようなメッセージが表示される <ul style="list-style-type: none">信号が入力されていない場合の表示です。 例：	<p>この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。コンピュータの電源は入っていますか。信号ケーブルは正しく接続されていますか。入力信号を切り替えてみてください。詳細は、設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。

症状	原因と対処方法
<ul style="list-style-type: none"> 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の周波数はマゼンタで表示されます。） <p>例：</p> <div style="background-color: black; color: white; padding: 10px;"> <p> <input type="checkbox"/> 入力信号エラー</p> <p>  シグナル-1 DVI</p> <p> fD: 36.0MHz fH: 43.2kHz fV: 85.0Hz</p> <p> <input type="checkbox"/> 入力信号を確認してください。</p> <p>  シグナル-2 DP</p> <p> fD: 36.0MHz fH: 43.2kHz fV: 85.0Hz</p> </div> <p>fD：ドットクロック fH：水平走査周波数 fV：垂直走査周波数</p>	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか（「2-1. 対応解像度」(P.13) 参照）。 コンピュータを再起動してみてください。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な設定に変更してください。詳細はグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

エラーコード表

エラーコード	詳細
0***	<ul style="list-style-type: none"> SelfCalibration時に発生したエラー
1***	<ul style="list-style-type: none"> 階調チェック時に発生したエラー
*1**	<ul style="list-style-type: none"> DICOMで発生したエラー
*2**	<ul style="list-style-type: none"> Customで発生したエラー
*3**	<ul style="list-style-type: none"> CAL1で発生したエラー
*4**	<ul style="list-style-type: none"> CAL2で発生したエラー
*5**	<ul style="list-style-type: none"> CAL3で発生したエラー
**10	<ul style="list-style-type: none"> 製品の最大輝度が目標輝度よりも低くなっている可能性があります。 目標輝度を下げてみてください。
**11	<ul style="list-style-type: none"> 製品の最小輝度が目標最小輝度よりも高くなっている可能性があります。 目標最小輝度を上げてみてください
**34	<ul style="list-style-type: none"> センサーが正しく動作しなかった可能性があります。 ACアダプタの主電源を切り、数分後に再度電源を入れてからSelfCalibration/階調チェックをやり直してみてください。
**61	<ul style="list-style-type: none"> センサーが正しく動作しなかった可能性があります。 センサーの周囲に異物がないか確認してみてください。 SelfCalibration/階調チェックをやり直してみてください。
**94	<ul style="list-style-type: none"> 次の設定になっているため、SelfCalibration/階調チェックが実行できない。 <ul style="list-style-type: none"> - 左側の画面に信号が入力されておらず、右画面の垂直解像度が2160ドット未満 - 左右画面の垂直解像度が2160ドット未満
**95	<ul style="list-style-type: none"> SelfCalibration/階調チェックの実行条件が正しくない可能性があります。 実行条件を確認し、設定し直してみてください。

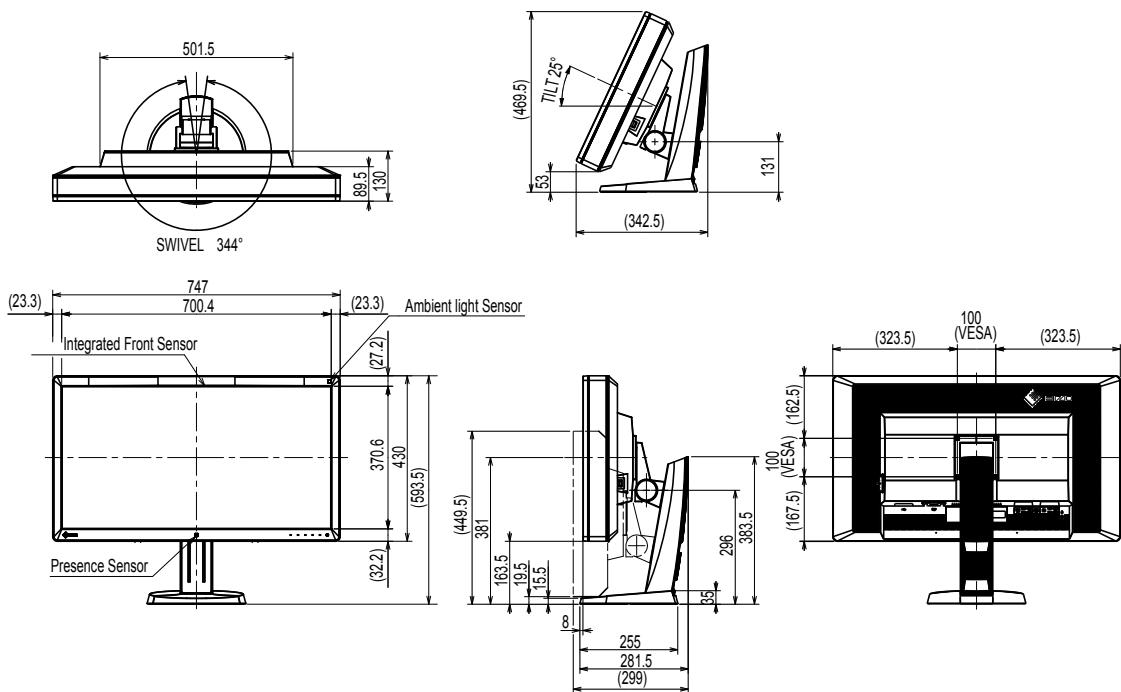
第4章 仕様

液晶パネル	種類	RX850: IPS (アンチグレア) RX850-AR: IPS (アンチリフレクション)
	バックライト	LED
	サイズ	79cm (31.1) 型 (可視域対角78.9 cm)
	解像度	4096 ドット×2160 ライン
	表示面積 (横×縦)	697.9mm×368.0mm
	画素ピッチ	0.1704mm
	表示色	10 bitカラー (DisplayPort) : 最大10億7,374万色 (約680億色中) 8 bitカラー (DVI) : 1,677万色 (約680億色中)
	視野角 (水平/垂直、標準値)	178°/178°
	推奨輝度	500cd/m ²
	応答速度 (標準値)	20ms (黒→白→黒)
映像信号	入力端子	DVI-D (Dual Link) × 2、DisplayPort × 2
	デジタル走査周波数 (水平/垂直)	31kHz～140 kHz / 29Hz～61Hz (DVI)、59Hz～61 Hz (DisplayPort) フレーム同期モード対応 : 29.5 Hz～30.5 Hz、59 Hz～61 Hz
USB	ポート	アップストリーム × 1、ダウンストリーム × 2
	規格	USB Specification Rev.2.0
電源	電源入力 (ACアダプタ)	AC100V±10%、50/60Hz、2.3 A
	電源入力 (モニター)	DC24.5V、9A
	最大消費電力	227W以下
	省電力時消費電力	6.0W以下 (DVI入力時、USB機器非接続時、「入力切替」:「マニュアル」設定時、「DC5V Output」:「オフ」時)
	待機時消費電力	6.0W以下 (DVI入力時、USB機器非接続時、「入力切替」:「マニュアル」設定時、「DC5V Output」:「オフ」時)
機構	外観寸法	747mm×449.5～593.5mm×281.5mm (幅×高さ×奥行) (チルト角度0° 時)
	外観寸法 (モニター部)	747mm×430mm×130mm (幅×高さ×奥行)
	外観寸法 (ACアダプタ)	148mm×74mm×280mm (幅×高さ×奥行)
	質量	約19.8kg
	質量 (モニター部)	約15.8kg
	質量 (ACアダプタ)	約2.6kg
	昇降	165mm (チルト角度25°時) / 144mm (チルト角度0°時)
	チルト	上25°、下0°
	スワイベル	344°
動作環境条件	温度	0°C～35°C
	湿度	20%～80% (R.H.,結露なきこと)
	気圧	540hPa～1060hPa
輸送/保存環境条件	温度	-20°C～60°C
	湿度	10%～90% (R.H.,結露なきこと)
	気圧	200hPa～1060hPa

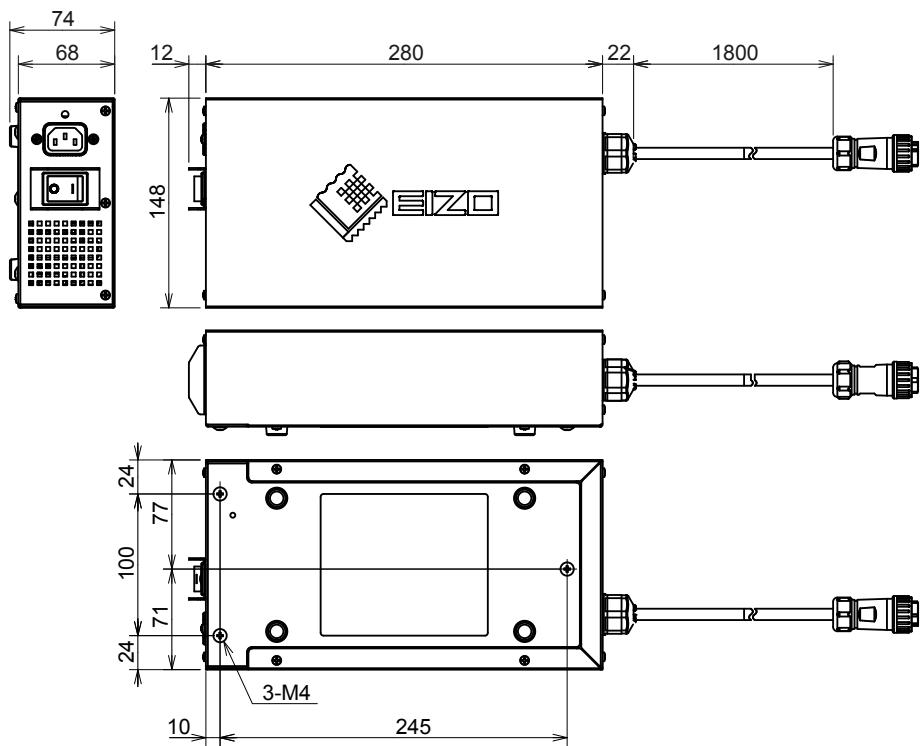
外観寸法

単位: mm

モニタ一本体



ACアダプタ (PSA-073)



オプション品

キャリブレーションキット	EIZO 「RadiCS UX1」 Ver.4.3.0以降 EIZO 「RadiCS Version Up Kit」 Ver.4.3.0以降
ネットワーク品質管理ソフトウェア	EIZO 「RadiNET Pro」 Ver.4.3.0以降 EIZO 「RadiNET Pro Lite」 Ver.4.3.0以降
クリーニングキット	EIZO 「ScreenCleaner」

オプション品に関する最新情報および最新の対応グラフィックスボード情報は、当社のWebサイトを参照してください。

<http://www.eizo.co.jp>

第5章 用語集

DDC (Display Data Channel)

VESAによって標準化された、コンピュータとモニター間で設定情報などを双方向にやりとりするための国際規格です。

DICOM (Digital Imaging and Communication in Medicine)

米国放射線学会（American College of Radiology）と北米電子機器工業会（National Electronic Manufacturers Association）が開発した医用画像と通信の標準規格です。

DICOMに準拠した機器を相互接続することにより、画像検査情報や画像データの伝送が可能になります。DICOM Part 14はDICOM規格の中でデジタル医用画像の視覚的解釈を統一し、グレースケールイメージの表示について規格化したものです。

DisplayPort

VESAによって標準化された映像信号のインターフェース規格です。従来のDVIやアナログインターフェースを置き換える目的で開発され、DVIでは対応していない高解像度の信号や、音声信号を伝送することができます。また、10bitカラー、著作権保護技術、ロングケーブルなどにも対応しています。標準サイズとMiniサイズのコネクタが規格化されています。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式にTMDS、コネクタにDVIコネクタを採用しています。デジタル信号入力のみ対応のDVI-Dコネクタと、デジタル/アナログ信号入力可能なDVI-Iコネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの省電力機能のことです。モニターのパワー状態についてはモニターオン（オペレーションモード）とアクティブオフ（省電力モード）が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。

DVIコネクタやHDMIコネクタなどを経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。

出力側と入力側の双方の機器がHDCPに対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

sRGB (Standard RGB)

周辺機器間（モニター、プリンタ、デジタルカメラ、スキャナなど）の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

色温度

白色の色合いを数値的に表したものと色温度といい、K : Kelvin (ケルビン) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K : やや赤みがかった白色

6500K : 昼光色と呼ばれる白色

9300K : やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。この機種の場合は横4096個、縦2160個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、左右2画面で4096×2160の解像度であれば、画像は画面全体（1対1）に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルタに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルタに通す光の強さ（量）をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

付録

商標

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

DisplayPortコンプライアンスロゴ、VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です。

Acrobat、Adobe、Adobe AIR、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。

AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Apple、ColorSync、eMac、iBook、iMac、iPad、Mac、MacBook、Macintosh、Mac OS、PowerBook、QuickTimeはApple Inc.の登録商標です。

ColorMunki、Eye-One、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。

ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。

Spyder3、Spyder4はDataColor Holding AGの商標です。

ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。

Japan Color、ジャパンカラーは一般社団法人日本印刷産業機械工業会および一般社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。

JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。

NECは日本電気株式会社の登録商標です。

PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。

NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。

Intel、Intel Core、PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

PlayStation、PS3、PSP、プレイステーションは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。

TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。

Windows、Windows Media、Windows Vista、SQL Server、Xbox 360は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

YouTubeはGoogle Inc.の登録商標です。

FirefoxはMozilla Foundationの登録商標です。

Kensington、MicroSaverはACCO Brands Corporationの登録商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor ProはEIZO株式会社の商標です。

C@T-one、FlexViewはEIZO株式会社の日本登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

ライセンス

この製品上で表示される文字には、リコーインダストリアルソリューションズ株式会社が制作したビットマップフォントを使用しています。

VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

医療規格

この製品を用いる装置を設計、使用する場合は、IEC60601-1-1の規格要求に従ってください。

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じことがあります。

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

EMC情報

RadiForceシリーズは、画像を適正に表示する性能を有しています。

意図した使用環境

この製品は医院・病院などの専門的ヘルスケア施設での使用を意図しています。次のような環境での使用は意図していません。

- ・ホームヘルスケア環境
- ・電気メスなどの高周波手術機器の近傍
- ・短波治療機器の近傍
- ・MRI用RF遮蔽室内
- ・遮蔽された場所の特殊環境内
- ・救急車両を含む車載
- ・その他特殊環境

⚠ 警告

RadiForceシリーズは、EMC（電磁両立性）に関する特別な安全上の注意を必要とします。EMC情報および本書内の「使用上の注意」をよくお読みになり、以下の指示に従って、設置、操作する必要があります。

RadiForceシリーズは、他の機器に隣接した設置や積み重ねた状態で使用をしないでください。やむを得ずその状態で使用する場合は、RadiForceシリーズおよびシステムが実際に使用される構成で正常に動作することを確認してください。

携帯型RF通信機器は、ケーブルを含むRadiForceシリーズのいかなる部分に対しても、30cm以上離して使用してください。RadiForceシリーズに影響を与える恐れがあります。

信号入力部または出力部に追加装置を接続し、医療システムで使用する場合は、必ずIEC/EN60601-1-2の要件に準拠してください。

ケーブルは、必ず付属品または当社の指定するケーブルを使用してください。

指定以外のケーブルを使用した場合、電磁妨害波の増加、電磁妨害に対する耐性低下の恐れがあります。

ケーブル	EIZO指定ケーブル	最大ケーブル長	シールド	フェライトコア
信号ケーブル (DisplayPort)	PP300 / PP200	3 m	シールドあり	フェライトコアあり
信号ケーブル (DVI-D)	DD300DL / DD200DL	3 m	シールドあり	フェライトコアあり
USBケーブル	UU300 / MD-C93	3 m	シールドあり	フェライトコアあり
DC電源コード	-	1.9 m	シールドなし	フェライトコアなし
AC電源コード (アース付き)	-	3 m	シールドなし	フェライトコアなし

技術的説明

電磁エミッション

RadiForceシリーズは、次に規定する電磁環境内での使用を意図している。

RadiForceシリーズの顧客または使用者は、次の環境でRadiForceシリーズが使用されていることを確認すること。

エミッション試験	適合性	電磁環境 - ガイダンス
RFエミッション CISPR11/EN55011	グループ1	RadiForceシリーズは、内部機能のためだけにRFエネルギーを使用している。したがって、そのRFエミッションは非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RFエミッション CISPR11/EN55011	クラスB	RadiForceシリーズは、住居環境および住居環境の建物に供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続されてた建造物を含む、すべての施設での使用に適している。
高調波エミッション IEC/EN61000-3-2	クラスD	
電圧変動/ フリッカエミッション IEC/EN61000-3-3	適合	

電磁イミュニティ

RadiForceシリーズは、IEC/EN60601-1-2で規定される専門的ヘルスケア施設環境での要求試験レベルに対して、次の適合レベルで試験されている。

RadiForceシリーズの顧客または使用者は、次の環境でRadiForceシリーズが使用されていることを確認すること。

イミュニティ試験	専門的ヘルスケア施設 環境の試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
静電気放電 (ESD) IEC/EN61000-4-2	±8 kV 接触放電 ±15 kV 気中放電	±8 kV 接触放電 ±15 kV 気中放電	床は、木材、コンクリートまたはセラミックタイルであること。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は、少なくとも30%であること。
電気的ファストランジエント/バースト IEC/EN61000-4-4	±2kV 電源ライン ±1kV 入出力ライン	±2kV 電源ライン ±1kV 入出力ライン	供給電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであること。
サージ IEC/EN61000-4-5	±1kV ライン-ライン間 ±2kV ライン-接地間	±1kV ライン-ライン間 ±2kV ライン-接地間	供給電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであること。
交流電源における電圧ディップ、瞬時停電、および電圧変動 IEC/EN61000-4-11	0 %U _T (100 %U _T のディップ) 0.5サイクル、1サイクル 70 %U _T (30 %U _T のディップ) 25サイクル 0 %U _T (100 %U _T のディップ) 250サイクル間	0 %U _T (100 %U _T のディップ) 0.5サイクル、1サイクル 70 %U _T (30 %U _T のディップ) 25サイクル 0 %U _T (100 %U _T のディップ) 250サイクル	電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであること。RadiForceシリーズの使用者が、電源の停電中にも連続した稼働を要求する場合は、RadiForceシリーズへの電力を無停電電源または電池から供給することを推奨する。
電力周波数磁界 IEC/EN61000-4-8	30 A/m (50/60Hz)	30 A/m	電力周波数磁界は、標準的な商用または病院環境における一般的な場所と同レベルの特性を持つこと。 電力周波数磁界の発生源とは少なくとも15cm以上離して使用すること。

電磁イミュニティ

RadiForceシリーズは、IEC/EN60601-1-2で規定される専門的ヘルスケア施設環境での要求試験レベルに対して、次の適合レベルで試験されている。

RadiForceシリーズの顧客または使用者は、次の環境でRadiForceシリーズが使用されていることを確認すること。

イミュニティ試験	専門的ヘルスケア施設 環境の試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
RF電磁界による伝導妨害 IEC/EN61000-4-6	3 Vrms 150kHz～80MHz 6 Vrms 150 kHz～80 MHz間のISM帯域	3 Vrms 6 Vrms	携帯型および移動型RF通信機器は、ケーブルを含むRadiForceシリーズのいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算された推奨分離距離より近づけて使用しないこと。 推奨分離距離 $d = 1.2\sqrt{P}$
放射RF電磁界 IEC/EN61000-4-3	3 V/m 80 MHz～2.7 GHz	3 V/m	$d = 1.2\sqrt{P}$ 80 MHz～800 MHz $d = 2.3\sqrt{P}$ 800 MHz～2.7 GHz ここでPは、送信機製造業者によるワット (W) で表した送信機の最大定格出力電力であり、dはメートル (m) で表した推奨分離距離である。 電磁界の現地調査 ^{a)} によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲 ^{b)} における適合レベルよりも低いこと。 次の記号が表示されている機器の近傍では、干渉が発生する可能性がある。 

注記 1 U_T は、試験レベルを加える前の、交流電源電圧である。

注記 2 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。

注記 3 RF電磁界による伝導妨害や放射RF電磁界に関する指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの吸収および反射は、電磁波の伝搬に影響する。

注記 4 150 kHz～80 MHz間のISM帯域は、6.765 MHz～6.795 MHz、13.553 MHz～13.567 MHz、26.957 MHz～27.283 MHz、および40.66 MHz～40.70 MHzである。

a) 例えば、(携帯/コードレス)電話および地上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM/FMラジオ放送およびTV放送などの固定送信機からの電界強度を、正確に論理的に予測することはできない。固定RF送信機による電磁環境を見積もるためにには、電磁界の現地調査を考慮すること。RadiForceシリーズが使用される場所において測定した電界強度が、上記の適用されるRF適合性レベルを超える場合は、RadiForceシリーズが正常に動作するかを検証するために監視すること。異常動作が確認された場合は、RadiForceシリーズの再配置または再設置のような追加対策が必要になることがある。

b) 周波数範囲150 kHz～80 MHzにわたって、電界強度は3 V/m未満であること。

携帯型および移動型RF通信機器との間の推奨分離距離と確認された各種通信機器サービス

RadiForceシリーズは、放射RF妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。RadiForceシリーズの顧客または使用者は、携帯形及び異動形RF通信機器(送信機)とRadiForceシリーズとの間の最小距離を維持することで、電磁妨害を抑制するのに役立つ。以下のRF通信機器サービスに対する近接電磁界イミュニティは確認されている。

試験周波数 (MHz)	帯域 ^{a)} (MHz)	サービス ^{a)}	変調 ^{b)}	最大電力 (W)	最小分離 距離 (m)	IEC/EN60601試験 レベル (V/m)	適合レベル (V/m)
385	380~390	TETRA 400	パルス変調 ^{b)} 18Hz	1.8	0.3	27	27
450	430~470	GMRS 460, FRS 460	FM ±5kHz偏差 1kHz正弦	2	0.3	28	28
710	704~787	LTE帯域13,17	パルス変調 ^{b)} 217Hz	0.2	0.3	9	9
745							
780							
810	800~960	GSM800/900, TETRA 800, iDEN 820 CDMA 850, LTE帯域5	パルス変調 ^{b)} 18Hz	2	0.3	28	28
870							
930							
1720	1700~1990	GSM 1800; CDMA 1900; GMS 1900; DECT; LTE帯域1,3,4,25; UMTS	パルス変調 ^{b)} 217Hz	2	0.3	28	28
1845							
1970							
2450	2400~2570	ブルートゥース, WLAN, 802.11 b/g/n, FIRD 2450, LTE帯域7	パルス変調 ^{b)} 217Hz	2	0.3	28	28
5240	5100~5800	WLAN 802.11a/n	パルス変調 ^{b)} 217Hz	0.2	0.3	9	9
5500							
5785							

a) サービスによっては、アップリンク周波数のみふくまる。

b) 搬送波は、50%デューティサイクル矩形波信号を用いて変調した。

RadiForceシリーズは、放射RF妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。その他の携帯型及び移動型RF通信機器(送信機)について、通信機器の最大出力に基づくRadiForceシリーズとの間の最小距離は、次のとおりである。

送信機の最大定格出力 (W)	送信機の周波数に基づく分離距離 (m)		
	150 kHz~80 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	80 MHz~800 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	800 MHz~2.7 GHz $d = 2.3\sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

上記にリストされていない最大定格出力の送信機に関しては、送信機の周波数に対応する式を使用して推奨分離距離d（単位はメートル（m））を決定できる。ここで、Pは送信機製造業者による送信機の最大定格出力（単位はワット（W））である。

注記1 80 MHzおよび800 MHzにおいて、分離距離は高い周波数範囲を適用する。

注記2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの吸収および反射は、電磁波の伝搬に影響する。

アフターサービス

この製品のサポートに関してご不明な場合は、別紙「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中の場合
保証書の規定に従い、修理または交換をさせていただきます。
- ・保証期間を過ぎている場合
修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・お名前、ご連絡先の住所、電話番号/FAX番号
- ・お買い上げ年月日、販売店名
- ・製品名、製造番号
(製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。
例) S/N 12345678)
- ・使用環境（コンピュータ/グラフィックスボード/OS、システムのバージョン/表示解像度など）
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳細に）

修理について

- ・修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。

当社製品は、業界団体「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。

回収を希望されるお客様は当社のWebサイトよりお申し込みください。

(<http://www.eizo.co.jp>)

※ この製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用後廃棄される場合は有償となります。

保証書

この保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから、必ず製品名・製造番号(S/N)・お名前・ご住所・電話番号・お買い上げ年月日・販売店の記入をご確認ください。

保証期間	お買い上げの日より	5 年間*	製品名	
			製造番号 (S/N)	(製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。例) S/N 12345678)

*ただし、輝度の保証期間は取扱説明書に記載の推奨輝度以下でのご使用の場合に限定され、お買い上げの日より5年間かつ製品使用時間が20,000時間以内(輝度500cd/m²かつ色温度7500K時)です。

お客様	フリガナ	ご住所 〒	
	お名前 様	TEL ()	
販売店	お買い上げ年月日	年	月 日
	住所・店名・TEL・担当者		

保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合および推奨輝度に満たない場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターまでお申しつけください。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合
 - 保証書の所定事項が未記入、または字句が書き換えられている場合
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷
 - 車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - 液晶パネル、バックライトの経年劣化(色の変化、色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)
 - センサーの経年劣化
 - 取扱説明書に記載の推奨輝度を超えて使用されている場合
 - 外装品(液晶パネルの表面を含む)の損傷、変色、劣化
 - 付属品(リモコン、ケーブル、取扱説明書など)の交換
 - 当社指定の消耗品(電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など)
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

* 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターまでお問い合わせください。

* 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZOメンテナンスセンターにご相談ください。



EIZO株式会社

〒 924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

Copyright © 2014-2018 EIZO Corporation. All rights reserved.

4th Edition-June, 2018 Printed in Japan.

00NOL853D2
IFU-RX850-JA

